

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和3年4月30日

(宛先) 飯塚市議会議長

会派名  
経理責任者名  
(又は議員名

小幡 俊之



令和2年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり  
令和2年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和2年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入  
政務活動費 480,000 円

【内訳 40,000円×12月】

2 支出 103,620 円

3 残額 376,380 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	95,700	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	29,000	
		交通費	22,100	
		宿泊費	29,600	
		その他の経費	15,000	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	7,920	資料購入費	7,920	
広報費	0	広報紙等印刷製本費	0	
		送料	0	
		会場費	0	
		その他の経費	0	
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 小幡俊之 )

( 研究研修費、No. 1 )

(領収証等貼付箇所)

RECEIPT  
領 収 証

小幡 俊之様

¥48,500-

THE MENTIONED SUM OF MONEY IS DULY RECEIVED  
上記の金額正に領収致しました。

領収日. 2020年09月26日

金種：現金・クレジットカード・その他でのお支払いを含みます。

但し、旅行代金として

照会番号：AN819343

ANAセールス株式会社  
国内予約販売部

TEL. 092-720-8560



【社印、担当者印なきもの及び金額訂正したものは無効です】

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 小幡俊之 )

( 研究研修費、No. 2 )

(領収証等貼付箇所)

No. 83

領 収 書

福岡県

2020年10月21日

小幡 俊之様

¥29,000. —

第25回清溪セミナー参加費として上記の金額を領収いたしました

清溪セミナー実行委員

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘

日本青年館

TEL 03-6452-9012



(別添様式3)

### 政務活動費 調査旅費等報告書

( 会派(議員)名 無所属 小幡 俊之 )

日程	令和2年 10月21日 から 令和2年 10月22日 まで 2日間		
日時	視察地	目的・概要	所感等
10月21日 (水) 13:00~ :	東京都 日本青年館	<p>清溪セミナー受講 講義Ⅰ 「少子化対策～自治体からの検証・提言」 講師 泉房穂氏(明石市長) 小林美希氏(ジャーナリスト)</p> <p>講義Ⅱ-1 「住民自治組織が担う地域の未来～福知山市三和地域協議会の挑戦～」 講師:岡部成幸氏(三和地域協議会事務局長)</p> <p>講義Ⅱ-2 「少子化、地方創生、地域社会の連携」 講師:杉岡秀紀氏(福知山公立大学准教授)</p>	<p>明石市の子育て支援、保育士支援、子育て環境の改善等、全国の自治体が抱える少子化対策の改善も含め、先進事例となり実践すれば効果が現れることが実証された。 本市においては、子育て関連予算の増額と並行して、インフラ整備も必要であると実感した。</p> <p>福知山市の合併における諸問題をどのように解決していったのか、1市4町で合併した本市にも参考となる事例が紹介され、取り入れたい事業がたくさんあった。 特に地域に在住するすべての住民や企業を会員とする「地域協議会」の発想と取り組みは素晴らしい。</p> <p>地方創生は国主導・上意下達で進めるものではなく、地域主導・住民主導で地域に磨きをかけていくこと、また、自治体の目的は何所も一緒だが、手段は地域ごとに違う。よって「正解はない。あるのは納得解だけ。」に共感した。</p>

日 時	視察地	目的・概要	所感等
10月22日 (木) 9:00～ :	東京都	<p> <b>議義Ⅲ</b>            パネルディスカッション「withコロナの時代を見据えて～地方からの行政改革、議会改革～」            コーディネーター・コメンテーター：福岡政行先生（常任講師・白鳳大学名誉教授）            パネリスト中川智子氏（宝塚市長）            ビアンキ・アンソニー氏（前犬山市議会議長）         </p> <p> <b>講義Ⅳ</b>            「新型コロナ感染拡大と今後の地域経済～支えあいから再興へ～」            講師：吉原毅氏（城南信用金庫顧問）         </p> <p> <b>講義Ⅴ</b>            「民主主義とメディア～新型コロナ禍の中で～」            講師：望月衣塑子氏（東京新聞記者）         </p>	<p>           犬山市議会の議会運営において、議会が与えられた権限を十分行使していない・十分機能していないとの指摘から、議会改革を進めることとなった経緯や内容についての説明があった。            特に実施された「議員間討議」、市民が参加できる「フリースピーチ制度」の導入は「前例より前進～今、求められる議会改革～」において、かなり効果を上げているようだ。本市の議会改革の参考となる事例であった。         </p> <p>           「選ばれる金融機関」になることを目指した城南信用金庫の取り組みについては、主要推進項目を掲げることにより、しっかりと地域に密着したサポート体制を構築され、金融機関の本来の在り方を学ぶことができた。         </p> <p>           民主主義の日本において、表に出ない官邸内の話や、学術会議候補者の任命拒否が示す侵害される学問の自由、言論の自由について、新聞記者の目線から説明された。特にメディアとして国民に真実を伝え、また国民もしっかりと関心を示す必要があると痛感した。         </p>

住民主体の地方自治を進めるために

# 第25回 SEIKEI SEMINAR

# 清溪セミナー

2020年10月21日[水]～10月22日[木]

日本青年館ホテル8Fカンファレンスルーム

主催：清溪セミナー実行委員会 共催：一般財団法人日本青年館

1日目 10月21日[水]

13:00～15:00 講義 I

## 少子化対策～自治体からの検証・提言

講師：泉房穂氏(明石市長)



東京大学教育学部卒業後、NHKを経て弁護士登録、衆議院議員を経て社会福祉士資格取得。2011年5月現職。「こどもを核としたまちづくり」を掲げ市の人口をV字回復。



聞き手：小林美希氏(ジャーナリスト)

地方の少子化や人口減少が深刻さを増す中、明石市が取り組んできた子育て支援や保育士支援、待機児童問題の解消や子育て環境の改善など先進事例をお聞きし、次世代へ希望をつなぐための自治体運営を伺う。

15:20～17:40 講義 II-1

## 少子化、地方創生、地域社会の連携

講師：杉岡秀紀氏(福知山公立大学地域経営学部准教授)



専門は公共政策、地方自治。内閣官庁行政改革推進本部事務局参事官付、京都府立大学公共政策学部講師を経て2016年から現職。

新型コロナウイルスの混乱が続く一方で、都市一極集中、通勤ラッシュ、大部屋方式、ハンコ文化、対面授業(会議)、選挙のあり方等、これまでの「常識」を根本から見つめ直す機会にもなっている。働き方のみならず副業・プロボノ・関係人口などを活用したポストコロナ時代の「私」から始まる公共と地域協働のあり方について伺う。

15:20～17:40 講義 II-2

## 住民自治組織が担う地域の未来 —福知山市三和地域協議会の挑戦—

講師：岡部成幸氏(三和地域協議会事務局長)



京都府三和町役場入職。「自治体情報化共同事業」や「新市建設計画」策定等に従事。06年に福知山市に編入後、まちづくり推進課長などを歴任し、定年退職後現職に。

地域住民自治の仕組みを取り入れ、地域生活交通確保、移住・定住促進、地域振興イベント、福知山公立大学連携などに取り組む三和地域協議会の活動を報告。

※新型コロナウイルス感染状況を念めた社会情勢および主催者の都合によりよりプログラムが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

2日目 10月22日[木]

9:00～11:00 講義 III

パネルディスカッション

with コロナの時代を見据えて  
「地方からの行政改革、議会改革」

パネリスト  
中川智子氏  
(宝塚市長) (予定)



パネリスト  
ピアンキ・アンソニー氏  
(犬山市議会前議長)



コーディネーター/コメンテーター  
福岡政行先生(常任講師・東北福祉大学特任教授)

市民の声に向き合い「命を大切に、支え合いのまち」を実現してきた宝塚市の取り組みや、議会の権限を最大限に機能させ、住民の役に立つ機関をめざして議会改革に取り組んできた犬山市の取り組みを伺い、住民との対話、議員同士の討議が「地方行政や議会の改革」に果たす役割を明らかにする。また、本セミナーの常任講師の福岡政行先生には、進行と合わせてコロナ時代の地方議会について提言をいただく。

11:15～12:30 講義 IV

## 新型コロナウイルス感染拡大と今後の地域経済 ～支えあいから再興へ～

講師：吉原毅氏(城南信用金庫顧問・麻布学園理事長)



東日本大震災後、被災地支援を精力的に行うと同時に原発に頼らない安心できる社会を目指して「脱原発」を宣言。17年に全国組織「原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟」を創設。

新型コロナウイルス感染拡大が深刻な影響を及ぼす中、「人と人をつなぎ、地域を守る」との理念で地域経済と向き合ってきた経験や、未曾有の危機に直面する地域経済の再生に向けた提言を伺う。

12:30～13:50 昼食・全国情報交換会

14:00～15:15 講義 V

## 民主主義とメディア ～新型コロナ渦の中で～

講師：望月衣塑子氏(東京新聞記者)



東京地検特捜部、東京地裁・高裁担当などを経て、社会部遊軍記者として防衛省の武器輸出、軍学共同などをテーマに取材。17年から森友・加計問題取材チームの一員となり、取材をしながら官房長官会見で質問し続ける。

豪華客船「ダイヤモンド・プリンセス」の感染拡大から始まったコロナ禍で、オリパラ開催に固執し続けた安倍政権は自衛要請への対応が遅れ、その後も、アベノマスクなど失策が続く。官邸の「守護神」と言われた黒川弘務・東京高検前検事長の定年延長は、違法状態で閣議決定するというウルトラCをやったのけたが、世論の強い反発を買い、検察庁法改正案は見送りに。賭けマージャン報道で黒川氏は辞任に追い込まれた。97万人の失業者が溢れる中、「火事場泥棒」的な政府の行方など、浮き上がってきた様々な安倍政権の問題に切り込む。

15:15～15:30 閉会式



# 議員同士の全国ネットワーク「清溪セミナー」に参加しませんか



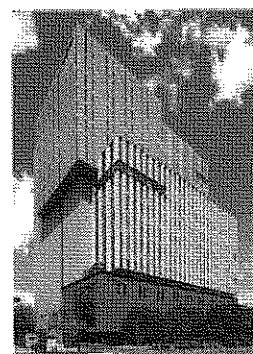
清溪セミナーは平成9年度にスタートし、今年で25回目を迎えます。毎年、まちづくりや議会改革、地方財政など、住民主体の地方自治の推進に関わる旬のテーマについて、自ら学び、セミナー参加者や講師の先生方と交流を深めてきました。

第25回目の今年も、特別テーマとして「新型コロナ/命と経済」を設定しました。新型コロナウイルスの問題は、世界中の人々の「命」の問題だけでなく、世界中の「経済」の問題でもあり、もとより身近な地域・地方自治体の問題でもあります。

私たちは議員として、市民として、この問題にどう取り組み、どう乗り越え、どのようにこれからの新しい「ひと・まち・社会」を築いていくのか、その真価が問われています。今回も各分野でご活躍の講師の皆様をお迎えしました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

白井 えり子 実行委員長（愛知県日進市議会議員7期、1991年から連続トップ当選）

昨年の清溪セミナーから



日本青年館ホテル  
〒160-0013  
東京都新宿区霞ヶ丘町4-1

- 東京メトロ銀座線  
外苑前駅3番出口  
徒歩 5分
- 都営大江戸線  
国立競技場駅 A2 番出口  
徒歩 10分
- 中央・総武線(各停)  
千駄ヶ谷駅 信濃町駅  
徒歩 12分

## 事務局

一般財団法人日本青年館公益事業部  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1  
渋谷 / 田中 / 小森  
TEL 03-6452-9012 (平日9時~18時)  
FAX 03-6452-9016  
MAIL seikei-seminar@nippon-seinenkan.or.jp

## 第25回 清溪セミナー

主催：清溪セミナー実行委員会 共催：一般財団法人日本青年館

日時：2020年10月21日[水]～10月22日[木]

会場：日本青年館ホテル 8F カンファレンスルーム (250㎡)

参加対象：地方議会議員等 80名 限定

参加申込：下記の申込書に記入し、FAXもしくはメールで下記までお送りください。受領後に請求書をFAXもしくはメールにてお送りいたします。また、公式ホームページの申込フォームからお申込みいただけます。 <https://nippon-seinenkan.or.jp/seinenkan/seikei-seminar/>



申込締切：2020年10月1日[木] 17:00 必着

参加経費：参加費(会場費・資料代等) 29,000円(税込)

22日 昼食・情報交流会(飲み物付) 1,900円(税込) ※希望者のみ

宿泊：日本青年館ホテルでの宿泊はネット予約またはホテルバックで利用できます。ご手配は各自でお願いいたします。 <https://nippon-seinenkan.or.jp/>



## オンライン受講について

本年度は希望される方にオンライン受講も予定しています。通常の参加者100名に加え、会場にお越し頂けない場合にはセミナー当日に限りライブ配信を行い、講義をご覧いただけます。希望される方は下記申込書の指定欄に○印を記入してください。

◆オンライン受講の参加費 お一人様 24,000円(税込)

申込みが完了し参加費納入が確認されたオンライン参加者あてに、メールにてアドレス等を発行いたします。詳細はオンライン参加を申し込まれた方にお知らせいたします。

## 申込記入欄

※オンライン参加の方はこちらに○印( )

所属 (議会名・会派名等)	飯塚市議会		
ふりがな 名前	おぼた といゆき	携帯電話	090-7381-4352
	小幡 俊之	FAX	
住所	〒 福岡県飯塚市下三緒553-3		
MAIL	(事務局からの連絡に使用します。オンライン参加の方は必ず記入してください) t.obata.iizukatab@gmail.com		
領収書の要・不要	不要・ <b>必要</b> ▶ 議会名・会派名・名前・その他 ( )		

22日の昼食情報交流会(税込1,900円)

申し込みます ・ 申し込みません

FAX: 03-6452-9016

※日本青年館公式サイトからダウンロード可能です

令和 2 年度		政務活動費									
旅行者	役職名 議員	氏名 江口 徹 小幡俊之 土居幸則	用務 第25回 清溪セミナー	用務地 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1 日本青年館ホテル	鉄道賃			日当及び 食事代	宿泊料		割引 備考
					旅程	運賃	超・特・急		料金計	宿泊地	
10	20	新飯塚 ~ 福岡空港					バス	940	3,000		
		福岡空港 ~ 羽田空港						9,450	3,000		パック料金
		羽田空港 ~ (東京駅)	3.1km	160			160 モノレール	500		新宿区	14,800
10	21								3,000		移動なし
									3,000	新宿区	14,800
10	22	(東京駅) ~ 羽田空港	3.1km	160			160 モノレール	500	3,000		
		羽田空港 ~ 福岡空港						9,450			パック料金
		福岡空港 ~ 新飯塚					バス	940			
経号番号			計	320	0			21,780	15,000		29,600
※									合計金額		66,700

※ はパック料金



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 小幡俊之 )

( 資料購入費、No. )

(領収証等貼付箇所)

社 会 新 報

No. 領 収 証

小幡 俊之 様

ご購読ありがとうございます

¥ 9,680.-

社 会 新 報	2/5 - 21/3	月分	¥ 880 × 11ヶ月
月刊社会民主		月分	¥
		月分	¥

上記代金として領収致しました

社会民主党機関紙宣伝局 2021年 4月 / 日

分局名

社民党 嘉飯 総支部

小幡 俊之 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

日本共産党発行の

しんぶん 赤旗

領 収 書

3,497 円

2020 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。

赤旗飯塚出張所  
飯塚市片島1丁目4-62  
Tel.0948-22-6783

梅雨入りを迎え暑さが日ごとに増して季節になりました、コロナウイルス及びその他  
お困り事がありましたらご相談ください

領 収 日 7/1 扱 者



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 小幡俊之 )

( 資料購入費、No. )

(領収証等貼付箇所)

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**  
領収書

**小幡 俊之 様**


新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497 円  
2020 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

赤旗飯塚出張所  
飯塚市片島1丁目4-62  
Tel.0948-22-6783

7月15日で党創立98周年を迎えます。  
「国民の苦難あるところこの党あり」立党  
の精神は色々なところで発揮されています

領収日 7/28 投書 

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**  
領収書

**小幡 俊之 様**


新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497 円  
2020 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

赤旗飯塚出張所  
飯塚市片島1丁目4-62  
Tel.0948-22-6783

毎日暑い日が続いている中で新型コロナウ  
イルスの感染が拡大傾向にあります、お困  
りごとは日本共産党にご相談ください

領収日 8/27 投書 

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**  
領収書

**小幡 俊之 様**


新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497 円  
2020 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

赤旗飯塚出張所  
飯塚市片島1丁目4-62  
Tel.0948-22-6783

このたび「しんぶん赤旗」日曜版が[桜]報  
道に「JC」大賞(優れたジャーナリズム活  
動・作品)に初めて選ばれました。

領収日 10/2 投書 

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 小幡俊之 )

( 資料購入費、No. )

(領収証等貼付箇所)

小幡 俊之

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

\*印は税率8%

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**  
領収書

3,497 円

2020 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

しんぶん赤旗直方出張所  
〒822-0013 福岡県直方市  
溝堀3-3-32  
☎0949-22-5011

領収日

11/30

署名



小幡 俊之

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

\*印は税率8%

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**  
領収書

3,497 円

2020 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

しんぶん赤旗直方出張所  
〒822-0013 福岡県直方市  
溝堀3-3-32  
☎0949-22-5011

領収日

12/25

署名



小幡 俊之

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

\*印は税率8%

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**  
領収書

3,497 円

2021 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

しんぶん赤旗直方出張所  
〒822-0013 福岡県直方市  
溝堀3-3-32  
☎0949-22-5011

領収日

1/29

署名



明けましておめでとうございます。新型コロナ  
ナの中で新年を迎えました。命と暮らしを守  
るために日本共産党は頑張ります。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 小幡俊之 )

( 資料購入費、No. )

(領収証等貼付箇所)

小幡 俊之		様	日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b> 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円	
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 2 月分	
*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。	
「しんぶん赤旗」は2021年2月1日で創刊98周年を迎えました。真実と事実を正確に伝える「しんぶん赤旗」をよろしく願います。			しんぶん赤旗直方出張所 〒822-0013 福岡県直方市 溝堀3-3-32 ☎0949-22-5011	
			領収日	3 / 1 扱者

小幡 俊之		様	日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b> 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円	
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 3 月分	
*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。	
いつもご愛読ありがとうございます。コロナ禍の中でお困りごとありませんか!どんな小さな事でも一人で悩まずご相談ください。			しんぶん赤旗直方出張所 〒822-0013 福岡県直方市 溝堀3-3-32 ☎0949-22-5011	
			領収日	3 / 31 扱者